



2011

# 公民館案内

No.1  
松戸市矢切公民館

## 第一回家庭教育学級連絡会

(5月9日、11日、12日)

各学校の学級長等の代表にお集まりいただき、家庭教育学級の開設目的や事務の進め方など、円滑な運営に向けての説明も含めて、連絡会を常盤平・松戸・馬橋の地域別に三日間に分けて行いました

### 家庭教育学級は

家庭の教育力支援の一環として、小学生の保護者同士の「学びあい」と「仲間づくり」の場です

- ① 子育てや家庭のあり方について学びあう
- ② 学校と連携しながら学年の枠を超えて話し合い交流する
- ③ 豊かな人間関係づくりを基盤として継続的に学習する



公民館長挨拶

### 社会教育指導員より

「家庭教育学級の推進について」

今年度は、市教育施策に則り、「企画内容の工夫」と「参加型の学習活動の充実」などについての話がありました。



- 1. 各種講座や保育付きの講座の計画についての諸連絡
- 2. 運営委員の研修
- 3. 申請書、報告書等事務について
- 4. 年間計画等 話し合い



各学校での計画の進み具合について出しあいながら、相談し、話し合いました。学級生への連絡の仕方、学習会の持ち方、役員の仕事分担、講座の組み方 等々について、各校ともそれぞれに特色があり、参考としていくよう、興味深く聞きっていました。





2011

# 公民館案内

NO 2

松戸市矢切公民館

## 幼児家庭教育学級①

### 仲間をつくってイキイキ子育て

五月十日から前期の幼児家庭教育学級が矢切公民館を会場にして始まりました。

一回目は松戸市健康体操連盟指導員 斉藤淳子先生の指導による「カラダをつかってみんなで遊ぼう」

二回目は、「ありんこせんせい」こと 有木昭久先生の指導による「お父さんも一緒に遊ぼう」です。

フロアーをいっぱいに使って、駆け回ったり親子で遊んだりゲームをしたりして、心地よい汗を流したりしました。親子での楽しい遊びもたくさん教えていただきました。親も子どもも笑顔いっぱいの楽しいひと時を過ごしました。

幼児家庭教育学級は

三歳児とその保護者を参加対象として、いろいろな学びを通しての、親同士の仲間作りを目指しています。保育による、親子離れての学習も含め、5月10日から7月5日までの全部で10回の講座です。

幼児教育、家庭教育、性教育等様々な角度で学習を進め、「嬉しくて、楽しい子育て」と思えるような学びができるよう願っています。今回は26名のお母さん達とそのお子さんが参加しています。



全十回講座の一回目、二回目は 体を使って親子で楽しく遊びました。

三回目からは子どもから離れて、親同士が、楽しい育児の課題に合わせて、じっくりと学習しています。





2011

# 公民館案内

No.3  
松戸市矢切公民館

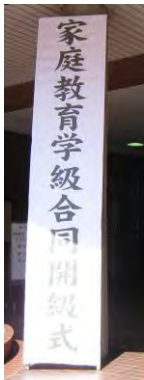
## 家庭教育学級合同開級式

5月27日

松戸市公民館では、家庭教育支援の中核的な事業として、「家庭教育学級」の講座を推進しています。この「学級」は継続的に集団で学習活動を行う場として、また学校教育との連携も考えながら、小学校の保護者を学級生として、市内小学校44校に開設しています。

この日の合同開級式は家庭教育学級の最初の集まりです。各小学校に設置されている学級生の代表が参加します。この日は柳説子生涯学習本部長の主催者挨拶の後、久我久義松戸市校長会長、星典子松戸市PTA連絡協議会会長の来賓挨拶がありました。その後、コミュニケーションインストラクターの瀬川文子先生による記念講演「聴く・話すことの大切さ こどもの心 親の気持ち」があり、230名を超える多くの参加者は、日々の親子のコミュニケーションの大切さを実感し、家庭教育の大切さについて学習しました。

### 関係諸氏の挨拶



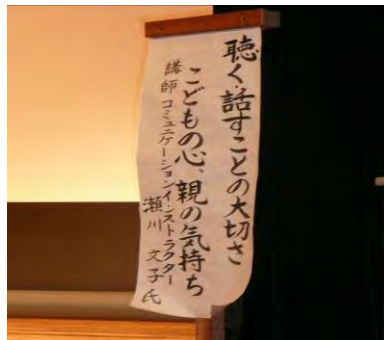
柳説子生涯学習本部長



久我久義校長会長



星典子連P会長



### 受講者の感想から

- ・ 実際の経験を織り交ぜてお話くださり、分かりやすかったので、日常に生かしていける様に「わたしメッセージ」を実践していきたいと思いました。
- ・ ロールプレイもあり、とても分かりやすい内容で、自分の発する言葉で、相手の受け取り方が違うことがよく分かりました。親業に関心がもてました。
- ・ 少しずつ反抗的になってきている子どもに対して、感情的に接することが多くなっていたのですが、言葉のつかいかた、コミュニケーションの大切さ…改めて子育ての原点にかえたような気がします。





# 2011 公民館案内

No 4

松戸市矢切公民館



## まつど 生涯学習大学講座 開校式

於：市民劇場ホール

平成23年5月26日



まつど生涯学習大学は熟年の方々が生活課題に即した学習について、年間を通して学習することによって、地域社会の中で行動する主体となることを目的として公民館が開設しています。

この講座は希望者も多く、今年度は600名近い応募があり、抽選により416名の参加となりました。これから全18回の学びがスタートします。



開校式のこの日は、本郷谷市長の挨拶の後、フリーアナウンサー村松真貴子氏による、「気持ちの伝わる話し方～よりよい人間関係を築くために～」と題した基調講演が行われました。

- よりよい人間関係を築くためのキーポイントは、
- ☆ 言葉は未来を作る道具
  - ☆ 笑顔で話すと声も明るくなる
  - ☆ 「こんにちは」に心をこめて
  - ☆ 1秒間で温かい気持ちは伝えられる
  - ☆ 会話のキャッチボールは 心のキャッチボール



などなど、心に響くお話が盛りだくさんでした。



2011

# 公民館案内

No.5  
松戸市矢切公民館



## 市民大学講座

### 「緑と人の健康を考える」

講師：千葉大学園芸学研究科 岩崎 寛准教授



院生による説明も  
行われました。



千葉大学園芸学部との連携で、『緑と人の健康を考える』をテーマに全5回の講座を実施しました。

第1・2・5回は文化ホールで、それぞれ「都市の生活と緑・病院の緑を考える・緑と福祉との繋がり」、第3・4回目は、「園芸療法を学ぶ・植物の香りを生活に取り入れる」という内容で、園芸学部キャンパスを会場として行いました。



いろいろな豆をリング  
に入れて、タオルハン  
ガーをつくりました。

